

社会・経済システム学会 第36回大会のご案内

下記の通り、第36回大会の一般研究報告を募集いたします。会員の皆様におかれましては、ふるってご応募くださいますよう、お願い申し上げます。

大会テーマ：「社会・経済システムの中の多様性と分断」

開催日：2017年11月18日（土）・19日（日）

場所：芝浦工業大学豊洲キャンパス

大会実行委員長：小山 友介会員

連絡先：〒337-8570 さいたま市見沼区深作 307

芝浦工業大学システム理工学部 小山友介研究室内

社会・経済システム学会大会実行委員会

e-mail: yuhsuke@shibaura-it.ac.jp

【大会テーマ趣旨文】

「日本人はすぐに“We Japanese”といたがる」と揶揄されるように、日本人は自分たちを比較的同質だと考えているだけでなく、外部からもそう考えられていると信じてきた。日本は南北に長く、地域によって多様な文化や風習が存在する。そこには様々な価値観を持った人々が住んでいるが、そういったものを押し流せる程度に“We Japanese”という表現にリアリティが感じられた時代が存在した。確かに、9割の人が自分を中流と考えていた同質の時代がそこにはあった。

しかし、近年の研究者やマーケッターは、格差社会、マイルドヤンキー、学歴分断線、スクールカーストなど、日本人の中にある「生活世界の分断」を発見し続けている。現在の日本人は良くも悪くも多様化し、“We Japanese”という表現がもつリアリティはずいぶん弱まっている。現在は、同じ職場内・クラス内ですら“We”という単語で表現できない時代になった、と言っていいだろう。

こういった日本人の分断・多様化は、まさに社会・経済の両方のメカニズムの作用によって生じたものである。今大会では、日本的な社会・経済システムの過去と現在についての議論を進める中で、日本的な社会・経済システムの未来について考察を深めたい。

1. 報告をご希望の方は、所属機関・氏名・報告論題・報告要旨（400字～600字程度）を**2017年6月26日（月）必着**で下記メールアドレス宛にご連絡ください。なお、報告要旨等はPDFファイルまたはワードファイルにご記載頂き、添付ファイルにてお送りください。

送付先：conference@jasess.jp

ご報告の採否は2017年7月末ごろまでにご通知する予定です。

2. ご報告いただくことになった際には、**2017年9月15日（必着）**でA4版×2枚ないし4枚（偶数枚のみ）の報告要旨原稿をお願いすることになりますので、あらかじめご了承ください。